

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員が地域密着型サービスの意義を踏まえ理解した上で理念を作成、職員の目につく場所に掲示、併せて職員の10の心構えも毎朝復唱し日々の実践に取り組んでいる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に「どんぐり通信」を地域回覧に入れ、介護施設の種類や認知症の理解等を地域に発信又清掃活動、校区運動会等活動に参加し、災害訓練には協力頂き身近な介護施設として関係づくりしている	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の回覧板に広報誌を入れているのは良い取り組みと思う 老人クラブが車椅子清掃ボランティアをしているので依頼してはどうか 		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2か月毎に市や地域住民等有識者に活動を写真で報告、利用者アンケート、外部評価、実地指導等についても報告している。又消防署員に災害対策などについて意見頂き運営に反映している	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議資料が丁寧で良く分かるのが良い ・行事報告写真に日付が入っていなかったのが気になった。 ・通常入れているのに今回入ってなかった、注意します 		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	活動状況や運営推進会議での議事録、自己評価等長寿安心センターや担当部署に届け又市の介護相談員の来訪も受けている、法人で困難な施設周辺の除草作業を市にお願いした	<ul style="list-style-type: none"> ・市相談員の面談では高評価であった様で良かった ・相談員の聞き取りからの意見に速やかに検討周知をしていてよい 		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束適正化検討委員会を定期的開催し、スタッフ研修で全職員が禁止となる具体的な行為及び不適切なケアを理解し、身体拘束をしない尊厳あるケアを実践している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束適正化委員会が中心となり取り組んでおり、職員が身体拘束の非人間性を十分理解している
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を設置し、指針を理解し言葉による心理的虐待も含み、討議行い、スタッフ研修やミーティング等で発表研修を行い理解を深め防止に努めている、又身体拘束との関連も理解している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は虐待がご入所者の人間としての尊厳を傷つけ、会ってはならない事であると十分に理解している

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は研修等で学んだ事をスタッフ研修をはじめ機会ある毎に学び理解し、情報交換、共有に取り組み実践している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約前見学、面談時施設説明行い疑問解消する。契約時再度十分な説明行い納得理解図っている。改定時も説明行い理解納得できている。締結後に家族よりの疑問なかった			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	アンケート、意見箱等で意見要望苦情等聞く機会ある。又普段の面会時など細目に声掛け行い意見など言い易い雰囲気作りに努め支援の中に反映させている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議をはじめ代表者が施設を訪問する事も多く、その都度意見交換している。管理者は日々の関りや面談も行い職員が提案や相談のできる環境がある			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	エンゲージメント運営を念頭に代表者は多方向による人事考課項目や労働条件アンケートを用い職員個々の実績や労働環境整備がある。研修の機会もあり各自のスキルアップのできる環境がある。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表者は職員の力量を適切に把握し外部研修や内部研修、自ら希望する研修に参加できる様機会、勤務体制を確保している		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各種研修(WEB研修)で参加者同士の交流や学んだことや、法人内施設交流での情報等、スタッフにも繋ぎ活用している。又同業者との交流を長寿あんしんセンターに依頼したこともあった。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の状態に合わせ役割りや居場所作りの一環に家事手伝い等の機会を作り、又職員と利用者が共に楽しく食事を摂っており、その際利用者の会話に学ぶことも多い。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会規制中であるも慣れ親しんだ来園者家族との交流場所を確保する為、ウッドデッキの増築を行い、感染予防に注意した形での面会交流会、趣味の継続で本人家族共に喜んで頂く事が出来た。	・家族交流会をどのような形でされたのか、馴染みの方とは家族だけではなく本人が慣れ親しんだ人も入るのでは ・感染予防に注意をした上で本人のニーズに合わせて工夫し、実現していきたい		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者の生活歴や言葉や家族・職員からの情報等でその方の希望や意向に沿った支援を心掛け画一的にならず、その時々的心情を考慮し対応している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族面会時意見や担当者会議、スタッフ研修、職員モニタリング等の意見を活用し、利用者の意向に沿い、意向を察した計画書を作成している。状況変化時は随時見直し行っている	・家族の年齢も高くなり、家族もお任せしますの意見が多くなっている中で訪問診療等も取り入れ、終末期の考えなども計画書に入れ日々の状態変化をスタッフからも聞き本人に寄り添った計画書になっている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご入所ご家族様、職員相互のコミュニケーションを欠かさず、其々の意見を介護計画に反映させている
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の健康排泄飲食チェック、暮らしぶり、発語等個別に記録し、申し送り記録ノートを活用し介護計画見直しの資料としている。勤務前の記録確認は義務付けている		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護の記録をノートに記録し、職員間で情報共有している、介護記録のICT化も進めている
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	受診支援や訪問診療、訪問看護、歯科医、管理栄養士、理学療法士、マッサージ等支援が必要時はその体制整え取り組んでいる。利用者より食事の注文がある場合献立変更する事もあった	・協力医をはじめ、その都度必要な支援は方法を検討しより良いケアが出来る様に努めている		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染予防の中でも近隣の考古歴史館、動物園、花見遠足等行い、どんぐり通信等の情報発信、消防署員、市職員と協働行っている。又昼食に地域のすし屋を招いた事もあった。	・コロナ下で出来る事が限られるかしのれないが、地域資源を活用しながら本人の支援をしたらよい ・認知症カフェを以前しているが地域の方が足を運びやすい企画が必要		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人家族の要望でかかりつけ医は継続しており、家族に受診の協力を貰うことは本人と家族のコミュニケーションにもなっており、医療連携シートを介して医療とも連携している。受診に付き添うこともある。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は情報を提供し、病院関係者と情報交換を行い安心して入院できる支援を行い早期退院に努めている。退院時は地域連携室より情報説明受け介護計画書を提出する事もある。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	適切な治療を受け早期退院に繋がる様施設での健康状況の記録を提供し情報共有に努めている
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設の終末期の指針を設け、出来るだけ早い段階から本人の意思家族の意思を確認しながら主治医と連携し事業所の対応出来る限り支援に取り組んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化したご入所様、終末期を迎えたご入所様への対応について職員間で情報共有されている
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフ研修、全体研修時に急変や事故発生時の対応を学び、夜間に際して対応手順のマニュアル、連絡手順のマニュアルなど作成している			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段より地域住民との顔馴染みの関係を工夫し共助を期待し、自助のスタッフ間での日々の訓練シュミレーションを意識付け、前もって出来る対策消防士の協力お願いしBCP作成している	・災害時の高齢者対応に苦慮されているようだが、隣接建物2Fへの移動を念頭に、地域住民と日頃より繋がり消防団との交流も検討されているようだ	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	火災水害の訓練に地域住民等の参加あるも、共助についてさらに関係性を深めていく必要がある
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プライバシー保護、接遇の研修を行い、職員は常に前向きな姿勢で気づいたら職員間でも注意しあえる関係に努め、慣れ合いにならず利用者の尊厳を守るケアに努めている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	長い話繰り返しの話にも丁寧に対応し利用者様と接している姿勢が見えるも、より一層の尊厳を守るケアに努めてほしい
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方の生活のペース、こだわり、体調を尊重し天気の良い日は散歩や土いじり、季節行事や日々の家事、菓子作りレクレーションに参加頂き充実した安心生活が送れるよう支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケーキやおはぎ作り、寿司屋による実演寿司屋食、焼肉会、嗜好品提供と食事の場も変化をつけ食事を楽しみ、食器拭きや野菜の下ごしらえ等職員と一緒にいった		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事をめぐる様々なイベントを企画し、毎日の食事でも季節感あふれる食材を取り入れるなどの工夫がみられる

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	献立は管理栄養士が確認し、体重の増減や採血結果などで体調を確認、嚥下状態など確認し定期的にスクリーニングを行い、一人一人の状態に合わせた飲食提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に歯科医の指導を貰い職員は口腔ケアの重要性を理解し誤嚥性肺炎の予防に努め利用者に応じたケアの支援を行い経口摂取の維持に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	歯科医師の指導で口腔ケアや誤嚥防止のトレーニングに取り組む等の努力をしている様子が見える。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄のそれぞれのパターンを知り、トイレサインを見逃さない様誘導を行い、可能な限りトイレで用を足し、気持ちよく排泄できる事で、排泄の自立に向け支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	タイミングよく排泄介助を実施するだけではなくオムツを使用しない排泄トレーニングに取り組む姿勢が見える
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	状態や本人希望により入浴を行い好みのシャンプーや石鹸、時には入浴剤を用いお風呂を楽しむ工夫をしている。入浴を拒む方にはアプローチを工夫し状態によっては足浴、清拭、陰洗行っている			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	就寝時間はその方のリズムに合わせて、気分や体調で寝付けない時は暖かい飲み物やスタッフとゆっくり会話したり、寒い日は昼寝でも湯たんぽを入れたり肩揉みをして精神安定を図っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	医療記録に服薬記録があり、薬の内容を職員で理解に努め、服薬時は複数職員で確認を確実にし服用し易い形態を主治医や薬剤師に相談している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬指導・管理と十分気配りしている姿勢が見える
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所前の趣味や得意なことをアセスメントを行いレクリエーションの中や自由な時間に取り組んで頂くことで回想や気分転換が機能訓練にもなっている。家事手伝いをされる方も多い	・料理好きな方もあり、家族持ち込みの地元黒砂糖を使いパンを作るに、それぞれの出来る工程に合わせて参加しており役割を見つけて行っていた		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	通常はその方の希望に沿って家族と協力し外出支援を行っていたがコロナ感染予防の規制中で個々の外出が出来ない状態であった。但し必要な受診については家族と協力し外出されることはあった。戸外散歩の	・感染予防で個々での外出が受診程度で少なくなっているが、施設独自で季節に合わせて外出をしている ・外食の代わりに、寿司やウナギマックなど検討も良い		

		人々と協力しながら出かけられるように支援している		要望の為ウッドデッキを広げ外気良く楽しんで頂いた	・スペースを広げて、活動検討がしやすくなっている		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	通常は希望の物の買い物に同行したり近くのコンビニに数人で買い物に行くこともあったが、コロナ禍で買い物に行く機会は減っている。利用者によっては自分の預かり金がいくらか気にされている時は財布を見せ安心して頂いた			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会規制中には県外の家族に写真や手紙を自ら出される方や定期的に電話が来たり、携帯を持っておられる方もあり、充電等職員の方で行った。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	和室に仏壇があり毎朝手を合わせる方もある。日光の強い日はカーテンよしずを利用している。季節感には常に取り入れ居心地よく過ごせ、不快な音や室温にも注意して除菌清掃、消毒細目に行っている。外気浴の為テラスでゆっくりされる方もあった。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	快適な居住空間作りに取り組んでおり、レクリエーションや各種行事を通して雰囲気作りに努めている様子がある
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員はその方の生活歴や気持ち、性格を理解した上で、その方の表情や発語から満足して頂けるよう支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は 入所前のアセスメント、家族への聞き取り、スタッフからの情報等を把握し、その方が安心して満足した生活ができるよう支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の健康観察、異常時の見極め、速やかな対応支援で健康を維持され過ごされている 又その都度状態変化時は本人や家族にも説明行っている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所者様一人一人をよく観察し、健康面精神面の安全安心を確保するよう努めている様子が見て取れる

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共同生活の中で、個々のペースが乱されることもあるが、出来るだけ馴染みの関係性を築きそれぞれが満足されるようにその都度工夫し生活支援している			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自室に馴染みの家具や仏壇、ゲームや日記帳、本、塗り絵やドリルと持ち込んでされている方もある。又自室に家族写真を貼る方もある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自宅で生活されているのと同じ様な自室のしつらえがうかがえるように努めている
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で外出の規制があり、希望に添えない事もあるが、代替りの物を検討するなど本人が納得されるように支援工夫した。又気分転換に戸外散歩や家族交流は随時行った。	・先程から同じような項目が出てきま すね ・ご利用者によってが外出したくない 方もあり個々のニーズに合わせておこ なっている		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方の状態に合わせレクリエーションの内容や、家事手伝い内容役割の理解実践など、機能訓練を兼ねて、それぞれが楽しめるように工夫し支援した。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員はその方に合わせ信頼関係が築ける様丁寧に会話を行い特に一对一の会話ではその方の話や回想を使い丁寧に傾聴する事でその方との関係も向上している		A. ③十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居様の生き生きとした表情や明るい話し方からホームの中で、居場所を見出し自分らしく暮らしている事がわかる
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	現状のコロナ感染予防の中では地域との交流に規制はあるも戸外散歩や避難誘導手伝い時には会話される事や、校区運動会や考古歴史館見学の機会を作った。	・校区運動会で楽しそうに応援している写真が良い ・コロナ以前には校区文化祭に作品を展示していたとの事		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症を理解した職員がその方の尊厳を第一に優しい支援を実践するよう努めている。共同生活で不便なこともあるかもしれないが、満足度評価の結果も良く、ご利用者は安心して満足して頂いていると思っている。	・入居者様と対応する度に感謝の言葉を言われている、満足して充実した日々を送っている為と思われる ・真面目に真剣に取り組んでいるのがわかりますが、介護人材が不足する中でこれほど細かくするのは大変ではないか	A. ③十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全体としてご利用者もある程度満足頂けていると思われる